



□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、
 ●：無料 ●：割引 ●：特典のマークをつけています。
 施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは
 欄内下段をご覧ください。

1 原郷のこけし群 西田記念館

伝説こけし研究の第一人者故西田峯吉氏蒐集のこけしや資料を中心に展示しています。3つの展示室でこけしの歴史、特徴、戦前の貴重なこけしを紹介しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))
 時 10:00～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 福島市荒井字横家3-183(アンナガーデン内)
 問 024-593-0639

1-1 小さなこけしの魅力

◎7月30日(火)～12月1日(日)
 近年人気の小さなこけしを紹介します。小さなこけしはサイズをただ小さくしただけではなく、地域により独特な模様や形、呼び名などがあり、独自の魅力が見られます。

2 福島県歴史資料館

福島県史編さん事業において収集した歴史資料の活用を目的に、福島県の明治100年記念事業として設立されました。公文書・古文書を中心に、福島県の歴史資料を保存・公開しています。

●無料
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 福島市春日町5-54
 問 024-534-9193

2-1 収蔵資料展「阿武隈川流域の歴史と文化」

◎8月3日(土)～11月24日(日)
 阿武隈川サミット発足30周年を記念して、阿武隈川およびその支流の歴史と文化に関する史料を展示する。

3 福島県立美術館

常設展示室では、本県出身の関根正二や斎藤清の他、国内外の収蔵作品を年間4回展示替えしながら紹介し、企画展示室では、様々なテーマの企画展を年6回程度開催します。

●【高校生以下限定】企画展示無料(11月1日(金)～7日(木)) ※常設展示は常時無料
 ●【一般・大学生限定】常設展示のみ無料(11月3日(日・祝))

時 9:30～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日を除く)
 所 福島市森合字西養山1
 問 024-531-5511

3-1 ポップ・アート 時代を変えた4人

◎10月26日(土)～12月15日(日)
 本邦初公開となるホセリス・ルペレス氏のコレクションから、ウォーホル、リキテンスタイン、ラウシェンバーク、ジョーンズらアメリカから世界を席巻したポップ・アートの巨匠たちの作品を紹介します。

3-2 トークフリーデー

◎11月3日(日・祝)
 展示室内での声の大きさを気にせず、鑑賞をお楽しみいただける日です。当日は小さなお子さんやご友人と一緒に作品の感想を話しながら、お気軽に鑑賞をお楽しみください。

4 福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ館

福島市子どもの夢を育む施設「こむこむ館」は、楽しみながら学べる教育文化複合施設で、子どもたちの「夢」につながる豊かな出会いを提供します。

●3階ITルーム・4階常設展示室は無料

時 9:30～19:00
 休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
 所 福島市早稲町1-1
 問 024-524-3131

5 福島市民家園

福島市民家園は、江戸中期から明治時代にかけての福島県内の民家、芝居小屋、商人宿等を移築復原し、庭や畑と共に当時の環境を再現しています。

●無料
 時 9:00～16:30
 休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
 所 福島市上名倉字大石前地内
 問 024-593-5249

5-1 民家園ふれあいまつり

◎11月4日(月・振替) 10:00～15:00
 織りものやそば出店等、各種団体との連携により、民家園の特徴・地元資源等を活用し、市民が憩い・集い・楽しむ場とします(予定)。

6 先人館

二本松市に所縁のある先人6名を紹介した資料館。他に彫刻家橋本堅太郎の作品も展示されています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))
 時 10:00～15:00(最終入館14:30)
 休 水曜日
 所 二本松市安達ヶ原4-100
 問 0243-22-7474

7 二本松市智恵子記念館・智恵子の生家

高村光太郎の詩集「智恵子抄」で有名な高村智恵子生誕の地にある記念館です。毎年春と秋には、通常非公開の生家2階の特別公開と実物紙絵の展示を実施しています。

●無料(10月27日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
 休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
 所 二本松市油井字漆原町36
 問 0243-22-6151

7-1 高村智恵子レモン祭

◎10月3日(木)～11月17日(日)
 10月5日の高村智恵子の命日に際し、生家のライトアップや二階公開、実物紙絵の展示などを行います。詳しい日時は、二本松市ウェブサイト等でお知らせします。

8 二本松歴史館

常設展では二本松城の絵図や二本松藩主・丹羽氏ゆかりの品、二本松少年隊にまつわる品などを展示しています。そのほか、郷土にまつわる企画展示を随時開催しております。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 二本松市郭内3-303-5
 問 0243-22-3220

8-1 企画展「今年で360年! 二本松の提灯祭り」

◎9月28日(土)～11月24日(日)
 福島県指定重要無形文化財「二本松の提灯祭り」発祥360年を記念して、「二本松の提灯祭り」に関する特別企画展を開催します。企画展の詳細については、市ウェブサイト等でお知らせいたします。

9 伊達市保原歴史文化資料館

伊達市の歴史・文化に関わる資料の収集・保存・展示を行う施設です。郷土史講座やワークショップなどを定期的に開催しています。国指定重要文化財の旧亀岡家住宅を併設しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 火曜日(祝日の場合は水曜日)
 所 伊達市保原町大泉字宮脇265(保原総合公園内)
 問 024-575-1615

9-1 文化の日資料館まつり

◎11月3日(日・祝)
 常設展、企画展、国指定重要文化財の旧亀岡家住宅を無料で見学できます。また旧亀岡家住宅で謎解きクイズを開催します。

10 伊達市梁川美術館

1階では伊達市出身の彫刻家太田良平のほか、市内出身作家を中心にとした作品を常設展示しています。2階では企画展や文化団体の展示・発表会が開催されます。

●常設展示のみ無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:30～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 伊達市梁川町字中町10
 問 024-527-2656

10-1 第54回世界児童画展

◎10月19日(土)～27日(日)
 公益財団法人美育文化協会主催「世界児童画展」入賞作品の中から、主に特別賞を受賞した作品と、県北・相馬地域で入賞した児童・生徒の作品を展示します。入場料は無料です。

11 第66回川俣町文化祭

◎11月2日(土)～4日(月・振替) 9:00～16:00(最終日のみ15:00)
 【会場】川俣町中央公民館(川俣町字樋ノ口11)
 【問合せ】024-565-2434

町内の文化団体等による文化芸術作品を展示。また、前後の期間には参加行事として、各地区の文化祭を地区公民館で行う。

12 あだたらふるさとホール(大玉村歴史民俗資料館)

大玉村の縄文時代から古墳時代の土器や埴輪をはじめ、考古、歴史、民俗資料を展示しています。江戸後期建築の旧後藤家住宅を館内に移築展示しています。季節に合わせて年中行事を再現し伝承する活動も行っています。「マチュピチュ村を創った野内与吉」も展示中です。

●無料(10月31日(木)～11月6日(水))

時 9:30～18:30(最終入館18:00)
 休 火曜日
 所 大玉村玉井字西庵183
 問 0243-48-2569

12-1 ふるさと歴史講演会

◎11月3日(日・祝)
 地域の歴史や自然などに詳しい講師を招き、郷土の歴史や民俗をテーマにした講演会を開催しています。

13 高柳電設工業スペースパーク(郡山市ふれあい科学館)

当館は、JR郡山駅前の高層ビル「ビッグアイ」の最上層に位置する「宇宙」をテーマとした科学館です。ホワイエでは無料で企画展が行われ、天体写真など宇宙の姿を紹介しています。

時 10:00～17:45(最終入館17:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 郡山市駅前二丁目11-1 ビッグアイ20F～24F
問 024-936-0201



13-1 ホワイエ企画展



23階ホワイエでは、さまざまな天体写真を中心に美しく神秘的な宇宙の姿を紹介しています。(開催内容により異なります)

14 こおりやま文学の森資料館(郡山市文学資料館・郡山市久米正雄記念館)



文学資料館では、郡山ゆかりの作家10名について展示を行っています。久米正雄記念館は、久米正雄の居宅を移築復元したものです。

●中学生以下・65歳以上・障害者手帳をお持ちの方のみ無料

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 郡山市豊田町3-5
問 024-991-7610



14-1 郡山市制施行100周年記念 特別企画展「竹久夢二の世界」



◎10月12日(土)～12月1日(日)
10:00～17:00

竹久夢二の「夢二式美人」を中心に、竹久夢二の人となりや多彩な作品、郡山ゆかりの作家とのかわりを紹介し、美術と文学で織りなす夢二の世界を味わうことができます。

15 田村市歴史民俗資料館



江戸時代後期の農家住宅を移築復元した建物で、館内には人々の暮らしを支えた衣食住・生産産業・信仰等に関する生活道具を展示しており、実際に触れることができます。

●無料
時 9:00～17:00
休 月曜日、火曜日
所 田村市船引町船引字四城内前196
問 0247-81-1215



16 石川町立歴史民俗資料館 イシニクル



石川町の原始・古代から近代までの歴史、民俗資料、国内外の鉱物標本の展示のほか、映像シアター、ハンズオンコーナーやVRによる体験展示があります。

●常設展示のみ無料(10月26日(土)、27日(日))
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 石川町字長久保96
問 0247-26-3768



16-1 企画展:「名石工」寅吉・和平は斯く生まれた! ~江戸時代の旅石工と二人のつながりを古文書から探る~

◎11月2日(土)～1月13日(月・祝)
明治～戦後期に活躍した本町出身二人の石工、小松寅吉と小林和平。現代彫刻界からも評価される二人の技は如何に形成されたのか。江戸期の古文書からその真実に迫ります。

17 三春町歴史民俗資料館・自由民権記念館



戦国時代以来の城下町・三春と周辺農村の歴史と民俗、さらに自由民権運動を紹介しています。三春町出身の登山家田部井淳子さんや三春城を復元したVR映像も展示しています。

●無料(10月27日(日))
時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日、祝・休日の翌日
所 三春町字桜谷5
問 0247-62-5263



17-1 秋季特別展「城と村の絵図と地図」

◎10月26日(土)～12月22日(日)
明治時代初期に三春藩絵図が、当時最先端の技術で、領内及び当時管理していた村々を測量した資料群と、あわせて江戸時代の三春城の絵図をまとめて公開します。

18 三春郷土人形館



三春駒や三春人形をはじめとして、昭和初期に蒐集された東北地方各地のこけしや土人形など懐かしい郷土玩具を、改築した2棟の古い土蔵の中で展示しています。

●無料(10月27日(日))
時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日、祝・休日の翌日
所 三春町字大町30
問 0247-62-7053



19 福島県環境創造センター交流棟「コミュニティ福島」



ふくしまの環境のいまを知り、放射線について学び、ふくしまの未来を描く展示施設。触れる地球や霧箱、環境創造シアターなど体験型の展示や楽しいイベントを実施しています。

●無料
時 9:00～17:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 三春町深作10-2
問 0247-61-5721



20 旧吉田家住宅紫雲閣



明治時代に生糸で財をなした三春の商人が建てた蔵座敷で、たくさんの銘木や珍木、さらに奇抜な彫刻なども取り入れて、多彩な工芸技術を駆使した独創的な建物です。

●無料(10月27日(日))
時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日、祝・休日の翌日
所 三春町字大町82
問 0247-62-5263



20-1 三春たてもの探検2024

◎10月27日(日)
紫雲閣を含めた旧吉田家住宅で、こどもたちも楽しめる古建築のワークショップ等を開催します。

21 すかがわ空想フェス2024

◎11月16日(土)、17日(日)
【会場】須賀川市文化センター(須賀川市牛袋町11)
市民交流センター tette(須賀川市中町4-1)
福島空港(玉川村北須釜字はばき田21)
【問合せ】0248-94-7174
まちづくりに関する提携協定を締結した須賀川市と円谷プロダクションが、「空想力が未来を創造する」をテーマに、トークショーやライブステージ、上映会などを開催します。



22 須賀川市立博物館



須賀川市の歴史や文化に関する資料の収集・調査・展示を行っています。江戸時代の洋風画家 亜欧堂田善の作品を常設展示しています。

●無料(11月3日(日・祝)、9日(土))
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日を除く)
所 須賀川市池上町6
問 0248-75-3239



23 円谷英二ミュージアム



「特撮の神様」と称される須賀川市出身の円谷英二監督の業績を顕彰するとともに、学びの大切さ、挑戦する素晴らしさを伝え、次世代に生きる人々に大きな夢を与える施設です。

●無料
時 9:00～17:00
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 須賀川市中町4-1
問 0248-73-4407



24 須賀川市風流のはじめ館



句会や茶会など多様な和文化の活動拠点として利用されています。「文化伝承の間」「オープンギャラリー」では芭蕉や須賀川の俳人の資料及び多様な和文化に関する作品を紹介しています。

●無料
時 9:00～17:00(文化伝承の間)
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 須賀川市本町81-4
問 0248-72-1212



25 須賀川特撮アーカイブセンター



円谷英二氏が礎を築いた特撮技術並びに関連する貴重な資料等の収集、保存、修復、調査研究を行っています。干点を越える資料の一部を見学することができます。

●無料
時 9:00～17:00
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 須賀川市柱田字中地前22
問 0248-94-5200



25-1 開館4周年記念イベント

◎11月3日(日・祝)
未定です。近くなったら公式ホームページでお知らせします。

26 第28回しらかわ音楽の祭典



◎11月2日(土) 9:30～16:30
【会場】白河文化交流館コミネス(白河市会津町1-17)
【問合せ】0248-22-1111

小学生から一般までの幅広い世代が一堂に会し、合唱や合奏などをリレー形式で発表する、市民参加型の音楽祭です。



27 小峰城歴史館



史跡小峰城跡のガイダンス施設です。江戸時代の小峰城をCGで復元したVRシアターやジオラマなどのほか、歴代城主に関する古文書や美術工芸品を展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))
時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日
所 白河市郭内1-73(城山公園内)
問 0248-24-5050



27-1 特別企画展「南湖公園ものがたり」



◎9月14日(土)～11月10日(日)
9:00～17:00(最終入館16:30)
令和6年(2024)は「南湖公園」が国史跡名勝に指定されて100年の節目にあたることから、築造から現代までの歴史について紹介します。

28 白河市歴史民俗資料館



平常展示「白河の歴史と文化」では、原始～近現代までの白河の歴史と文化について、実物資料とともにわかりやすく紹介しています。

●無料
時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日を除く)、祝・休日の翌日
所 白河市中田7-1
問 0248-27-2310



28-1 国重要文化財指定記念企画展「天王山遺跡出土品展」(仮)



◎10月19日(土)～1月13日(月・祝)
「天王山遺跡出土品」が国指定重要文化財となることを記念して、遺跡や出土品等について紹介する企画展です。

29 福島県文化財センター白河館・まほろん



福島県内の遺跡から見つかった資料を収蔵保管しているほか、これらの資料を活用した展示、研修、教育普及、体験活動などを行っている公開施設です。

●無料
時 9:30～17:00 (最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 白河市白坂一里段86
問 0248-21-0700



29-1 企画展「この木、なんの木? 前田遺跡!」

◎10月26日(土)～12月15日(日)
川俣町前田遺跡は、縄文時代の木製品や人骨など通常では残ることの少ない出土品が多数見つかり、全国的に注目されています。展示では、出土木製品を中心に紹介します。

29-2 まほろん感謝デー

◎11月2日(土)～4日(月・振休)
いつもと違う特別な体験活動を楽しめる3日間です。11月2日・3日は、アクアマリンふくしまと連携して移動水族館も開催します。

30 西郷村歴史民俗資料館



昭和10年(1935)に軍馬補充部白河支部事務所として建設された建物です。平成4年(1992)からは、村内の文化財や古文書などを展示する歴史民俗資料館として開館しています。

●無料
時 8:30～17:15 (最終入館17:00)
休 事前予約制のため、随時開館・対応
所 西郷村大字小田倉字上野原463
問 0248-25-2371



30-1 第42回西郷村文化祭 作品展示「西郷村文化財展」

◎11月2日(土)～4日(月・振休)
【会場】西郷村文化センター(西郷村大字熊倉字折口原76-1)
11月3日「文化の日」に合わせて開催される第42回西郷村文化祭に際し、歴史民俗資料館の展示の一環として特別展を実施いたします。資料館の常設展と併せてご覧ください。

31 泉崎資料館



原山1号古墳出土土象形埴輪の力士像埴輪の実物を展示、泉崎横穴壁画のうち正面壁画の実物大写真パネルを展示、関和久官衙遺跡から出土した古瓦などの遺物を展示しており見学できます。

●常設展示のみ無料(11月3日(日・祝))
時 10:00～18:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 泉崎村大字泉崎字館24-9
問 0248-53-4777



32 第50回あゆり祭 音楽祭・唄琴舞



◎11月3日(日・祝)
9:30～15:00(予定)
【会場】矢吹町文化センター(矢吹町一本木100-11)
【問合せ】0248-42-2829(矢吹町中央公民館)

矢吹町文化祭である「あゆり祭」は、町民の優れた芸術及び文化の公演発表と、町民の鑑賞の機会の提供並びに文化団体等の活動促進を目的として開催し、芸術及び文化の向上を図るものです。「音楽祭・唄琴舞」は主催事業です。



33 福島県立博物館



福島県の歴史、文化、地質などに関する資料を常設展示しています。通史展示(観覧休止中)、資料のジャンル別に民俗・自然・考古・歴史美術の部門展示があります。(観覧料:一般・大学生280円)

●高校生以下無料
●常設展示のみ無料(11月3日(日・祝))
時 9:30～17:00 (最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日を除く)、12月2日～令和7年3月末
所 会津若松市城東町1-25
問 0242-28-6000



33-1 ふくしまの酒造りー酒を醸し和を醸すー



◎9月21日(土)～12月1日(日)
酒どころ・福島県。実は酒造免許を持つ神社の多さは日本一。いわゆる「どぶろく祭り」として、今なお地域の人々の手で御神酒(おみき)が醸されています。当館初の「酒」の企画展です。(観覧料:一般・大学生1,000円、高校生以下無料)

34 FUKUSHIMA Next Creators Challenge 2024

◎11月9日(土)、10日(日)
【会場】スマートシティAiCT(会津若松市東栄町1-77)
【問合せ】024-521-7154

福島県の中学生、高校生、大学生、専門学校生をメインに全国の学生による「メディア芸術」作品の公募展覧会です。国内の学生が制作したデジタルアート作品を展示します。「メディア芸術」の体験ブースも設置しています。



35 はじまりの美術館



2014年福島県猪苗代町に開館した小さな美術館。築約140年の酒蔵を改修。様々なテーマの企画展やイベントを実施しています。館内にはカフェスペースもあります。

●高校生以下無料(10月26日(土)～11月4日(月・振休))
●無料(11月23日(土・祝)～1月26日(日))
時 10:00～18:00
休 火曜日、11月5日(火)～22日(金)
所 猪苗代町新町4873
問 0242-62-3454



36 からむし工芸博物館



からむし生産用具、機織道具、自然布を多数所蔵し、昭和村のからむし生産や機織りの文化を紹介する施設です。

●無料(11月3日(日・祝))
時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 不定休
所 昭和村大字佐倉字上ノ原1
問 0241-58-1677



36-1 奥会津7町村文化施設間連携企画展「奥会津の冬」

◎7月20日(土)～11月10日(日)
奥会津の厳しくも豊かな自然と、そこに生きる人々や文化からなる「冬のいとなみ」を価値ある「歳時記の郷」として捉え、多雪地域ならではの豊かさを伝えます。

37 会津美里町郷土資料館



山村・農村・町場の3つの大きなテーマから当町の歴史・文化を深く学べる展示となっております。また、実際に触れることができる体験コーナーもあります。

●無料(10月26日(土)、27日(日))
時 9:00～16:30 (最終入館16:00)
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 会津美里町鶴野辺字広町740
問 0242-79-1900



38 相馬市歴史資料収蔵館



相馬市の歴史(通史展示「原始古代～中世～近世」、御仕法、相馬野馬追、相馬駒焼、彫刻家佐藤玄々の作品など約150点を常設展示しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))
時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 相馬市中村字北町51-1
問 0244-37-2191

39 相馬市郷土蔵



農業や漁業、養蚕業に使われていた道具をはじめ、生活の中で使われていた民具などの民俗資料約500点が保存・展示されています。

●無料
時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 相馬市中村字北町51-1
問 0244-32-1234

40 原町区芸術文化協会文化祭

◎11月9日(土)、10日(日) 9:30～15:30
【会場】南相馬市民文化会館(ゆめはっと)(南相馬市原町区本町2-28-1)
文芸美術生活文化部門の展示・発表や音楽芸能部門の発表をおこないます。

41 埴谷・島尾記念文学資料館



南相馬市ゆかりの戦後文学作家である埴谷雄高と島尾敏雄の直筆原稿、遺品、書籍等の資料や業績をはじめ、その他本市ゆかりの文化人の業績を紹介する資料館です。

●無料
時 9:00～17:00
休 月曜日
所 南相馬市小高区本町二丁目89-1
小高生涯学習センター「浮舟文化会館」内
問 0244-66-1011



42 南相馬市博物館



相馬野馬追祭場地の東側に位置する博物館。国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」をはじめ、市および周辺地域の自然・歴史・民俗をテーマに展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))
時 9:00～16:45 (最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 南相馬市原町区牛来字出口194
問 0244-23-6421



42-1 企画展「縄文 みなみそうま」



◎9月21日(土)～11月24日(日)
南相馬市小高区には縄文時代の国史跡跡尻貝塚があり、「縄文の丘公園」として整備を進めています。9月7日(土)のオープン記念し、縄文時代に生きた人々の足跡を紹介する展示です。

43 新地町文化交流センター「観海ホール」



町民の文化芸術活動の鑑賞、発表及び振興の場、さらには町民のふれあいの場として設置された施設です。主な施設は、多目的ホール、スタジオ、会議室などがあります。

●ラウンジの常設展示のみ無料
時 9:00～21:00
休 火曜日
所 相馬郡新地町駅前1-3
問 0244-32-1301



43-1 新地町文化祭

◎11月3日(日・祝)、4日(月・振休) 9:00～15:00
町の文化団体による芸術文化作品を一堂に集めた展示会、文化芸術の祭典です。

43-2 新地町アート展

◎10月5日(土)～20日(日) 10:00～18:00
アートの町「新地」を創造するアートイベントを開催、新地町ゆかりのアーティストたちの作品を約100点以上展示

44 いわき市暮らしの伝承郷



江戸時代後期から明治時代初期に市内で建てられた茅葺き民家を移築保存しています。昔の道具も収蔵展示しており、昭和30年代頃までの暮らしを知ることができます。



時 9:00～16:30 (最終入館16:00)
休 火曜日 (祝日の場合は翌平日)
所 いわき市中央台・県営いわき公園内
問 0246-29-2230

44-1 キッズミュージアム in 伝承郷



◎11月3日(日・祝)

当館の体験プログラムをとおして、子どもたちに日本の伝統的な生活や民俗文化について知ってもらう機会とします。

44-2 企画展「馬と暮らし」



◎11月2日(土)～1月26日(日)

馬は、かつて農耕や荷物の運搬、さらに戦時中には軍馬としての役割を持ち、人々の暮らしのなかでは欠かせない存在でした。本展では、暮らしのなかの馬の役割、および馬に関する信仰などを、関連道具や写真を用いて紹介します。

45 いわき市考古資料館



いわき市内、旧石器時代から江戸時代の遺跡から出土した約1,500点の土器や埴輪、土偶、石器、陶磁器などをとおして、いわきの歴史にふれることができます。

●無料

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 第3火曜日
所 いわき市常磐藤原町手道50-1
問 0246-43-0391



45-1 体験学習会



◎11月4日(月・振休) 10:00～12:00

古代の遺物であるが玉、土器・土偶・はにわづくりを体験します。参加者には記念品としていわき市内の遺跡から出土した遺物にちなんだ缶バッジを配付します。

45-2 考古資料館まつり



◎11月17日(日) 10:00～16:00

古代の遺物であるが玉、土器・土偶・はにわづくり、火おこし、弓矢など、昔の人々の暮らしを体験しながら、楽しく考古学を学びます。

46 いわき市立草野心平記念文学館



詩人・草野心平の故郷いわき市小川町に立地する文学館です。館内には常設展示室、企画展示室、えほんのひろば、文学プラザ、小講堂などがあり、様々な事業を展開しています。



時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 いわき市小川11町高教字下夕道1-39
問 0246-83-0005

46-1 来館者による詩作

文学プラザでは、来館者が自由に詩を作ることができます。作品は約1か月後から文学プラザ内のタッチパネルで閲覧できます。

47 いわき市立美術館



常設展では、国内外の現代美術といわきゆかりの美術を展示しています。また、パラエティに富んだ企画展や、「みる」「きく」「つくる」普及活動もを行っています。

●常設展示のみ無料(11月3日(日・祝)、23日(土・祝))

時 9:30～17:00 (最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 いわき市平字堂根町4-4
問 0246-25-1111



47-1 企画展「牛腸茂雄 写真展「生きている」ということの話」

◎11月2日(土)～12月15日(日)

生涯ハンディキャップとともに生きた写真家、牛腸茂雄(1946-83)の写真集『日々』[SELF AND OTHERS]などに収録された作品や関連資料を展示します。

48 いわき市勿来関文学歴史館



奥州三古関のひとつで、源義家が詠んだ和歌の歌枕として有名な「勿来の関」ゆかりの和歌の世界を紹介するほか、勿来の文学や歴史にちなんだ企画展を開催しています。

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 第3水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 いわき市勿来関田長沢6-1
問 0246-65-6166



48-1 企画展示「専称寺の文化財～僧侶の学問所～」

◎11月2日(土)～2月16日(日)

浄土宗名越派の学問所として繁栄した専称寺(いわき市平山崎字梅福山)について、専称寺文書(福島県指定文化財)などをもとに、その歴史を解説します。